

さいたま市議会議員

阪本 かつみ 市議会レポート

【2010. 11月号】

編集・発行：民主党・無所属の会さいたま市議団 阪本かつみ

～市民に開かれた議会を目指して！～

12月定例会 11月24日開会

さいたま市議会12月定例会は11月24日～12月17日の日程で開催されます。

今議会に提出された議案は、市議会議員期末手当の引き下げや市外居住者の火葬場使用料を引き上げる条例改正など全部で40件（予算4件・条例10件・一般17件・道路2件・人事7件）です。

また、今議会で私は今期5度目となる「市政に対する一般質問」に臨ませていただきます。

任期中最後の質問の機会となりますので、選挙戦から訴えてまいりました「荒川を活かしたまちづくり」、桜区新開地区に建設されるごみ焼却施設（新クリーンセンター）の概要やさいたま市の将来あるべき都市像について質問する予定です。



さいたま市議会議員

阪本 かつみ

保健福祉常任委員会 副委員長
見沼田圃将来ビジョン特別委員会
農業委員会
コンパクトなまちづくりに対応した土地利用検討委員会

民主党・無所属の会「事業仕分け」を実施！

11月2日、私たち民主党・無所属の会さいたま市議団は、さいたま市として初めての「事業仕分け」を実施いたしました。今回、仕分けの対象になったのは、全部で18事業です。我々議員のほか、公募で選ばれた市民、民間シンクタンク「構想日本」のメンバーなど6名にコーディネーターが加わり、1事業あたり、約40分間の議論が交わされました。

8時間に渡り行われた仕分けの結果は、「まちづくり広報誌発行」など7事業を「不要（廃止）」、市の保養施設を「民間（譲渡）」と結論づけました。

これらの結果は、民主党・無所属の会さいたま市議団の政策に反映させ、市への提言として取りまとめ、市長に提出する予定です。



阪本かつみ事務所

〒338-0836 さいたま市桜区町谷 3-24-15 TEL 048-710-4022 FAX 048-710-4023

E-mail: sakamoto-k@kfx.biglobe.ne.jp

「阪本かつみオフィシャル Web サイト」 <http://sakamoto-katsumi.net>

民主党・無所属の会さいたま市議団「事業仕分け」



《主な仕分けの結果・意見》

○保養施設管理運営事業（ホテル南郷・しらすぎ荘・新治ファミリーランド）・・・民間

建設費も含めたコストは、市民1人当たりの利用に1泊1万円近い公費が投入されている。市が自前の施設を持ち続ける意義が感じられない。

○商工見本市開催事業（コラボさいたま）・・・要改善

市民へのPRなのか出展企業の販路開拓や受注拡大の機会とするのか、目的をしぼるべき。市民向けの企画とするならば、咲いたまつりなどのイベントと統廃合するべきである。

○市営住宅事業（H23.3.31現在、2,568戸）・・・要改善

単に公営住宅法に基づく住宅の維持管理を行うだけでなく、市としての「住宅政策」を明確にすること。

住宅困窮者の実態を把握した上で、長寿化や立替の計画を行うこと。

○幼稚園管理運営事業（さいたま市立幼児教育センター及び付属幼稚園）・・・不要

幼児教育の実践園として市が自前で幼稚園を運営しているが、設置意図を満たしているとは言えず、私立幼稚園との連携による取組みを支援する方向に切り替えること。

○シティカット開催事業（海外のクラブチームVSレッズ・アルディージャ）・・・不要

民間が主体的に行うことで十分であり、事業から撤退すべきである。

○職員互助会事務事業（職員の福利厚生事業）・・・不要

福利厚生事業の精査をするべき。

福利厚生事業への公費負担をなくし、自前で運営するべき。



○広報事業（市報さいたま広報誌）・・・要改善

広告収入を増やすための努力を進めること。

経費節減に努めるとともに、広報に関し市民からの意見聴取を行うべき。

○庁舎・区役所駐車場管理運営事業（浦和・大宮・中央区・南区・岩槻区）・・・要改善

民間での機械式設備の導入も含め、土日夜間開放の検討及び有料化すること。

○浦和斎場管理運営事業（斎場及び火葬場）・・・火葬：要改善／葬祭場：民間

葬祭場は税金を投じて市が運営する必要はない。

火葬場は市が責任を持って運営するべきものであるが、効率性を念頭に事業を行うこと。